

[新着情報]

武漢九州乳業の定礎式を行いました



11月13日、武漢九州乳業有限公司の定礎式が武湖生態農業パークにおいて盛大に行われ、釘宮磐大分市長及び涂勇武漢市党委員会副書記、鄭永新漢陽区党委員会書記、張学忙武漢市副市長、肖志鋼中国人民政治協商會議武漢市委員会副主席が出席した。

先日、武漢市及び大分市両政府の協力の下、武漢開隆ハイテク農業発展有限公司と大分市九州乳業株式会社の間で合意に達し、武漢九州乳業合作有限公司が設立された。総投資額1.3億元(19.5億円、1元=15円で算出 以下同様)で黄陂武湖地区に高品質乳製品加工工場及びみどり乳製品観光地を建設する。このプロジェクトは武漢市と大分市が友好都市締結して以来、29年目にして、農業分野において初めて成功した合作プロジェクトである。これにより、武漢市は初めて国外の有名乳製品加工企業との共同により建設された、安心安全な乳製品基地を有することになり、武漢市民は間もなく健康かつ安全な高品質乳製品を飲むことができる。

武漢、大分の両市はこのプロジェクトをとても重視しており、大分市釘宮市長は、29年前になされた武漢鉄鋼と新日鉄の合作を引き合いにし、本プロジェクトを高く評価した。涂勇市党委員会副書記は武漢市の大分市との現代都市農業分野における合作に期待していると述べた。徐進区長はあいさつの中で黄陂区委員会及び区政府を代表して、当日出席した幹部及び賓客に歓迎の意を表し、九州乳業の黄陂地区に対する投資は、黄陂地区の農業産業にとって新たなルートを開拓し、中日双方にとって優勢補充の関係を構築できると述べ、また、関係各部門に対し、このプロジェクトを全面的に支援し、一日も早く武漢九州乳業の創業の開始を実現できるよう要求した。

計画によると、武漢九州乳業合作有限公司建設後、九州乳業のブランド及び高品質乳製品に関する製造技術を導入し、HACCPの基準を満たし

た製品を生産する。同時に、九州乳業のみどりの王国の経営方式及び建設スタイルを参考にし、武漢地区に、乳製品加工、グリーンツーリズム、レジャー施設、関係商品の展覧施設を一体としたみどり乳業エリアを建設する。これにより、多くの市民が原乳から製品化され、食卓に上がるまでの全過程を自分の目で見るができる。

当該プロジェクトは2期により構成されている。第1期は既に正式にスタートしており、みどり乳製品加工工場、展示センター、商品研究開発所、検査施設、タンク等の施設の建設を行い、予定投資額は2,800万円(42,000万円)になる。第2期では、グリーンツーリズム、レジャー施設の建設であり、乳製品生産に関する展示場やみどり乳業のグリーンツーリズムの観光拠点を目指すものである。

中日友好劉灣水供給施設竣工、地元の人が安全な水道水を飲むことが可能に

12月2日在中日本大使館が無償援助を行った、「襄樊市襄陽区朱集鎮劉灣村における安全飲料水建設プロジェクト」が竣工された。これからは、12,000人以上の地元の人が安全かつ衛生的な水道水を飲むことができるようになる。

朱集鎮にある劉灣村は水源を汚染されている白河に頼っており、村民の生活用水に困難をきたしていた。去年、湖北省友好協会及び襄樊市環境保護協会の積極的な働きかけにより、在中日本大使館からの資金援助を取り付けることに成功した。プロジェクトの総経費、355万円(内、日本政府による無償援助約62万円、地方からの投資額は293万円)により、1日あたり2000トンの水を供給可能な水供給施設を建設する。この水供給施設は第3系深層地下水源を利用しており、朱集鎮にある劉灣、袁灣、郝灣、潘灣、路庄の6つの村、2,826戸、12,117人の安全な飲料水に関する問題を解決することができる。

日立が中西部市場をターゲットに、武漢における鉄道等の投資に意欲

1974年、日本日立は武漢鉄鋼の圧延の注文を取り付けた。34年の時を経て、日立グループは再び湖北省に注目している。

12月2日、日立グループは武漢にて“日立展2008”と題した大型総合展覧会を開催し、中西部における投資及び合作の機会を見つける場を設けた。この展覧会には、段輪一副省長をはじめとする3000人以上の専門業者が参加した。

株式会社日立製作所執行役副社長である林雅博氏によると、日立は電力、工業、交通、情報通信、高性能材料等の方面において先進的な技術及び製品を有しており、今回の中西部における事業展開は、日立と地域双方の二

ーズを満たすことができる有意義なものであるとのことである。日立はこれまでに、中国では主に沿海部において業務を行ってきている。

日立は、都市鉄道や空港拡張プロジェクト、ビジネス地区の開発及び省エネ技術や情報化推進技術等の企業への提供について武漢との合作を検討し始めている。

日立グループは世界における上位 500 社のうち 48 位である。今回の展覧会は日立グループが 2004 年から行った北京、上海、広州での展覧会に続くものであり、中西部地区で行われた初めての大規模総合展示活動である。